

医療九条の会・北海道 第13回憲法セミナー

山口二郎さんが語る

橋下主義(ハシズム)は、どこへ行く

～憲法の視点から考える～



2012年6月2日(土)

15:00～16:30

紀伊國屋書店 札幌本店

1F インナーガーデン

札幌市中央区北5西5-7 sapporo55ビル

お話し **山口 二郎さん**

北大大学院法学研究科教授

医療九条の会・北海道 札幌市北区北14西3 1-12 <http://iryo-9jyo.net>



- ・うまくいった場合の秘訣 NPOの促進と寄付税制の改革  
政治指導者の決意とリーダーシップ  
政治と社会運動の連携
- ・民主党政権の敗因その1 官僚支配の打破をめぐる  
官僚支配とは何か 霞ヶ関の役人が威張ることではない  
官僚組織の背後にある様々な社会集団の利益と主張  
政治家は何を主導するのか
- ・民主党政権の敗因その2 「生活第一」の頓挫  
バラマキをめぐる論争について  
民主党はなぜ反論できなかつたのか  
理念、思想のない政治の限界

#### 4 民主主義をどう立て直すか

- ・共感すること 災害ユートピアという議論  
人間は自発的に相互扶助のコミュニティを作ることができる  
他者の困難を想像する
- ・見ることと知ること 事実（エビデンス）に基づく議論  
先入観や偏見をなるべく取り去る  
メディアのステレオタイプに用心する
- ・考えること 政治の複雑さを耐える  
例： ムダとは何か？  
単純な結論に飛びつかない  
因果関係を省略しない  
分からないことは分からないと言う
- ・動くこと 政治家に任せきりにしない  
多数決は仮の結論  
議論することによって多数の意思を変えるのが民主政治  
一步一步の積み重ね

#### 5 いくつかのシナリオ

- ・最悪シナリオ 経済危機の深刻化  
政治に対する欲求不満の亢進  
憎悪と分断の政治
- ・最善シナリオ 社会的連帯感の高まり  
試行錯誤への耐性  
理念の明確化による政治的選択肢の整備
- ・これからどうするか 社会運動と中間団体の重要性  
選挙で終わらない民主政治